
すれちがい

水姫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
すれちがい

【Nコード】
N0041B

【作者名】
水姫

【あらすじ】
愛し合う事。ふたりの永遠。消えない時間。隣の特等席。夢見た未来。現実にするには自分達は天邪鬼すぎるね…

（前書き）

これは小説ではなく、長編詩です。あらかじめ、御了承下さい。

本当に好きだから

『不器用』

あの頃の僕等は
不器用で

当たり前の愛し方さえ
できなかった

気持ちはひとつと
信じていたのに
どこで間違えたかも
分からない

一度できたヒビは
消えなくて
両思いという言葉は
距離によって
無視された

あの時言うべき言葉を
今だに僕は考えてる

『サヨナラ』と

言えばこんな思い
しなかっただろうか

それでも

言わなかったのは
どこかで期待してたから

『サヨナラ』と

言わなければ君と
繋がっている気がして

今でも僕等は
迷ってる

互いに直さなきゃ
ヒビは埋まらない

不器用な僕等は
きっかけがないと
動く事すらできないんだ

『臆病』

あの頃の

私達は臆病で
ただ愛し合う事も
できなかった

いつも繋がっていると
思ってたのに
何がいけなかったかも
気付けない

ふたりして
夢を見すぎていた

いつのまにか
できた溝
踏み外したのは
どっちなの

あの時私は
引き留めるべきだった？

『サヨナラ』と
聞けばこんな想い
しなかったの？

それでも
聞かなかったのは
嬉しいと思ったから

『サヨナラ』と
聞かなければ

貴方はまだ

側にいてくれる気がして

今でも私達は

分らない

ヒビの直し方

溝の埋め方

幸せの見つけ方

臆病な私達は

偶然や奇跡に頼って

自分からなんか

怖すぎるの

…傷つけ合うのかな？

（後書き）

詩の投稿しちゃいました…！

ひとつの事を、ふたりの視点で書きました。最初の言葉と最後の言葉は繋がってます。

『本当に好きだから…傷つけ合っただ』

と、いう感じです。

読んで頂き、ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0041b/>

すれちがい

2010年10月8日12時59分発行